

令和4年度 研究活動報告書

(1) 活動報告

支部名 地区名	酒田遊佐	市町村	酒田市
月日	場 所	活動内容	
5/31	酒田市総合文化センター	第1回市部会 ・今年度の活動計画の提案 ・研究テーマと重点、研究組織等についての協議	
7/5	酒田市総合文化センター	第1回酒田市遊佐町合同事務部会兼第2回市部会 ・県理事会、委員会の報告 ・市活動計画、研究班活動の協議、研究班毎の活動内容の話し合い	
8/8	第三中学校	第1回主事対象研修会 ・先輩事務職員に学ぶ講話及びグループ別討議	
10/18	酒田市総合文化センター	酒田市教育委員会との合同研修会 ・学校集金事務、就学援助申請事務、経理事務等についての研修 ・質問事項の回答	
10/25	オンライン (共同実施グループ・中学校区ごと)	庄内教育事務所・庄内地区学校事務部会共催事務研修会 ※共同実施グループ・中学校区ごとに集まりオンライン研修 ・教育事務所長あいさつ ・質問事項の回答 ・扶養手当認定確認事務、会計年度任用職員の勤務状況報告の確認等 ・臨時的任用職員の年休計算等の研修	
11/15	酒田市総合文化センター	第2回主事対象研修会 ・先輩事務職員に学ぶ講話及びグループ別討議	
2/7	酒田市総合文化センター	第2回酒田市遊佐町合同事務部会兼第3回市部会 ・県理事会、委員会の報告 ・市活動報告、研究班活動報告	
年間を通して		・「学校事務ハンドブック」追録の編集及び発行 ・「LET'S CLICK」の発行 ・「事務処理システム」の更新と配信 ・新教材備品管理システム（KDB）への更新作業 ・各研究班企画の研修会等の打合せ会議	

(2) 研究のまとめ

	<ul style="list-style-type: none">・庄内教育事務所との共催研修会を中学校区ごとに集まり、オンライン研修で行うことができた。中学校区ごとに集まることで、研修内容について共通理解を図ることができた。・新採者等の支援については、マニュアルの作成等、今後も継続してサポート体制の整備を進めていきたい。
市教委連携班	<ul style="list-style-type: none">・市教委との研修会では、学校集金事務・就学援助申請事務・経理事務等について共通理解を図ることができた。来年度も、研修内容や開催時期を検討して実施したい。
ハンドブック班	<ul style="list-style-type: none">・会議の回数の関係で、メールを活用しながらの編集作業となった。・「学校事務ハンドブック」追録28号の発行。・酒田市小中学校事務用ファイルサーバーを活用し、「追録」と「全体」のPDFデータを掲載することができた。
学校間連携班	<ul style="list-style-type: none">・主事対象研修会を2回開催し、先輩事務職員の講話とグループ討議を通して主事同士や中学校区外の事務職員との交流を図ることができた。今後も取り組みを継続し、若手事務職員の繋がりをさらに深めて行きたい。・酒田市内の「学校事務の連携・共同実施」の取り組みの成果と課題を全体で共有し、共同実施についての周知に繋げて行きたい。
情報提供班	<ul style="list-style-type: none">・「LET'S CLICK」No.157～No.163の発行・「事務処理システム」の修正・更新と周知・「教材整備指針」の改訂に伴い、新教材備品管理システムの更新を中学校区での個別対応により実施した。一斉の更新作業ではないため進度に違いがあり、引き続きサポートを行う必要がある。

(3) 研究資料及び発行物一名称を記入して下さい

令和4年度 研究活動報告書

(1) 活動報告

支部名 地区名	酒田遊佐	市町村	遊佐町
月 日	場 所	活動内容	
4月12日	遊佐町防災センター	学校事務担当者会議後 第1回部会 町教委担当者と顔合わせ・町予算について	
5月11日	遊佐小学校	第1回共同実施運営協議会(役割分担・年間計画・統合に向けて)	
6月7日	蕨岡小学校	○ 第2回部会 ・給与・手当審査会・町教委への質問事項の検討・扶養確認事例研修。 ・ゆざ学校事務だよりの各回担当と内容について	
7月5日	酒田市文化セ	○ 第3回部会 ・酒田市との合同事務部会後、町教委への質問事項の回答を受けて対策。	
7月15日	町防災センター	○ 第4回部会 ・町教委との協議会。質問事項への回答に対する質疑応答。 ・学校教育コーディネーター伊藤先生より夏休み職員作業についての計画案	
8月5日	吹浦小学校	○ 第5回部会 ・必要なデータベース(児童名簿等)の選定と計画作成。事務室についてフリートーク ・各校から運搬する文書・データについて	
9月14日	遊佐小学校	○ 第6回部会 ・統合後の概要・事務部運営計画の検討。事務補助の業務内容検討。 ・10月からの共済組合の改正に伴う事務処理研修。	
10月18日	遊佐小学校	○ 第7回部会 ・年末調整職員向けおたより・就学援助申請書〆切り統一。 ・会長と事務室・事務補助の業務について情報共有。	
10月25日	遊佐小学校	・庄内教育事務所との共催研修会(オンライン会議)後、年休計算ソフト等グループ研修。	
11月9日	遊佐小学校	○ 第2回共同実施運営協議会 ・共同実施報告書(成果と課題)中間評価 ・新小学校へのデータベース及び金銭の引継ぎと文書物品の移動確認	
12月6日	遊佐中学校	○ 第8回部会 ・給与・手当審査会・年末調整相互審査	
1月31日	遊佐小学校	○ 第9回部会 ・年度始めの事務部提案事項(職員クラブ含む)について検討。 ・児童名簿・集金名簿等データベース最終確認。 ・学校教育コーディネーター伊藤先生より引っ越し作業についての計画案	
2月7日	酒田市文化セ	○ 第10回部会 ・酒田市との合同事務部会後、アンケートをもとに年間反省。	
2月20日	遊佐小学校	○ 第11回部会 ・統合による運搬文書・備品・消耗品の確認	

		・学校集金手数料の支払いについて(確認)
3月2日	遊佐町立 遊佐小学校	○ 第3回共同実施運営協議会 ・今年度の成果と課題(共同実施報告書)について・各地区の状況について ・次年度モデル校について(町教委から説明) ・令和5年度小学校の統合に向けて

(2) 研究のまとめ

<p>1.共同実施(共同学校事務室)研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同実施で行う業務よりも統合に向けての話し合いが多くなっていて、思うように実践ができていないが、新事務室ができることで、共同学校事務室を意識して研究ができたことは有意義であった。 ・メンバーの得意分野を生かし、業務分担を行うことで合理的に協同作業ができています。(児童名簿・集金名簿・備品台帳のデータの統合作業・文書や備品の引継ぎ・学年積立の引継ぎなど) <p>2.町教育委員会との研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町教委へお願いしたいことについて研修会で提案。確実に改善につながっている。 ・学校教育コーディネーターの方に相談することで「統合に向けて」のアドバイスをいただけて助かっている。 <p>3.学校事務だより(共同実施運営協議会発行)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合することもあり、各小学校の特色ある事務だよりを発行し好評を得ることができた。 ・給料日に発行することで、職員の「共同実施」への理解度が高まってきている。 <p>4.実務研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与・年末調整審査会を行い、ミスの防止を防ぐとともに他校の事例から学ぶことで自然とOJTにつながった。 <p>5.学校集金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融機関・教育委員会とのやりとりを窓口一つにすることで効率よく進めることができた。 ・保護者から口座振替依頼書を再提出しないで統合校に引き継ぐことができ、事務負担が軽減された。 <p>6.その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合後は、酒田市事務部会の研究班に遊佐町の事務職員2名も参加していくことになる。これからは、酒田市と連携・協力しながら研究していきたい。
--

(3) 研究資料及び刊行物一名称を記入して下さい

- 遊佐町小中学校事務の連携・共同実施運営協議会だより No.20～No.25